TOKUKAISHO (S)51-55604

Practical example

Referring to the drawings, preferred embodiment of the present invention will be explained in detail.

Fig. 1 is the practical example. MIC is the microphone. PA is the pre-amplifier. VR is the speaker dependent -speech recognition device (word limitation system). AD is the address decoder. VR is the speech play-back device. MA is the main-amplifier. SP is the speaker. The sound which is uttered by the disability is inputted to the speech recognition device VR after it is picked up at the microphone MIC and is amplified till the needful signal voltage at the pre-amplifier. The speech recognition VR compares sequentially the outputted sound and previously memorized sound of multi limited words which are uttered by the disability. It outputs the signal which is correspond to the respondence. The signal is decorded at the address decorder AD. It appoints the matching address in the sound play-back device. The sound play-back device VP is made up of the magnetic disc, magnetic drum, and magnetic tape etc. The message from people who have normal voice is recorded as the sound signal directly or with the pulse-code modulation. The message is reprocessed in the address appointed by the address decoder AD and is amplified or demodulated. And it is outputted from the speaker SP as the sound.

The conventional speech recognition device VR is explained in Fig. 2. [fl~fn] is the filter which passes only the specific frequency. [ES1~ESn] is the envelope sampler which samples the temporal transition of the sound pressure level (Envelope) at the adequate period. [MEM1~MEM2] is the memory. COMP is the comparing device. CC is the control circuit. The audio signal from pre-amplifier PA is divided into specific frequencies by the filter fl~fn. The temporal transition of the sound pressure level (volume) for each frequency is sampled by the envelope sampler ES1~ESn. At this time, the period of each frequency should be divided into several ~ several dozen portions exponentially. The subsequent part of sample period should be lengthened exponentially, and the sample result is memorized in the memory MEM1. The result

from the congenial sampling of several limited word uttered by the disability in advance is memorized in each of limited word. After the envelope for one word from inputted sound is completely memorized in the MEN1, it is compared sequentially with the envelope of the each limited word memorized in MEM 2 by the direction from the control circuit CC. The comparison can be done by each envelope for each frequency. It can be done simultaneously at the situation of n groups of the comparing device COMP. Thus it is compared with the envelope of all limited words which are already memorized in MEM 2. If there is the consentaneous thing among them, the word uttered by the disability is the limited word. Thus control circuit CC outputs the signal which corresponds to the word, for example, the number on the word list.

The address decoder AD may be inside of the speech recognition device VR or speech play-back device VP. The address decoder AD is useless if the number of the word list at the speech recognition device VR is as same as the address of the message at the speech play-back device VP which corresponds to the word.

The present speech recognition device and the above mentioned things can not recognize the limited word from the speech from general public. So this invention which recognizes the speech from the specific speaker is more useful.

This device recognizes the limited word uttered by speech impaired person which ordinary people can not understand and reproduces the message for each word with the voice of normal people. Thus ordinary people can hear the speech from this device.

Brief Description of the Drawings

Fig.1 is the block diagram showing an example of the appearance of this invention. Fig.2 is the example of the speech recognition device.

In Fig.1, MIC is the microphone, PA is the pre-amplifier, VR is the speech recognition device, AD is the address recorder, VP is the speech play-back device, MA is the main amplifier, and SP is the speaker.



特 新 颗(2)

18 Pas #11 A 11 'A

特許庁長官 茶 配 美 雄 烟

有股份

2. 股明者压滞

种名10年前两个主义之上不可许1016年4

古士通典文金社内

反名 三 物 博 寿 (佐)な)

3、75町出版人海位聯令

•

te m

神梨川梁川南市中尼亚上小和中1050世

(522) 6 F C 士通标式会社 作RF 高驅方光

ガスに

4 代社人 外從分外

证 所

特色川岛川崎市中部区下小田市[10]2是等

京士通复欢为及代

16433) IE &

市内 12 日 火 四 成 13 mm

5. 本別で気の日姓

O 9 20

20

9 · P

00 tz ff fi

1.20

49 129745

1.光明の名称 古時研究教皇

2年許斯末の戦略

特定製造による複数の限定基別を設置し得る音声 認識以置により、智能障害者の発する限定基因を 認識し、音声再生態度にあらかじか配母されてい る正常発声者の声による複数のメッセージの中か ら、前配配数された限定単語に対応するメッセー ジを選択して、解る電に再生期取させることを外 をとする質節制度を由し

1.発明の辞紙な説明

本処別は、既供麻痺などにより医常に契係のできたい首節政治者の見する。一般原三者には刊削したくい事所を、特定所省・限定事能方式の音声取歴変遣によって配除させ、あらかじめ正常に異異できる人によって敬音されたメッセージ(必らずしも長文である必要はなく、1つの事務であってもよい)の中から財応するメッセージを選択して一般新三者に存生権取消せる金世に係わる。

従来、首船與督者(以下平に解告者と助す)に、

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 51-55604

③公開日 昭51. (1976) 5.15

②特願昭 チターノンクッチケ

羽出顯日 昭49、(1974)11:11

審查請求 朱請求

(全3頁)

庁内整理番号

7184 53

划日本分類 963)401 1 Int. C12.

4100 1100

その内敦文は介談者だの予認敵可能な発音によって恋古の伝達を行なっている例が多い。 これけ、 両疑などは長い庭職から麻胃者の異する異音によって、その解ぎ者が言わんとした早間を帯定できるが、第三名には慣れていない是音の変形(デフィメーション)が把握し難いので制別領徴となる

本めてある。

しかし、今後社会補社の向上に作い、輝岩者が早 身外出する敬会が増するとが考えられ、その監、 第三者に対しても産者が伝達できる何らかの手段 が迸ぶされる。

不免期の目的は、このようで知合に近いて障害者の変形された音声による単語を 資調して、七れだ対応するメッセージを選択させて第三項に衍生物 取させる領域を提供することに有る。 従って、契 親の勘訳的選にはあたら立いが、延声者の意志に よって発声された音声に対応してその変別せんと する内容のメッセージを再生するのであるから、 広致の翻訳処理といえるものである。

又、認識させる単新も経営者の発音によるもので

2

あるから、自然一致部三者にとっては単語として 既難し得ないものが含まれることになる。 従って とたでいう単語とは、比較的扱かい一部の当戸の 通殿的変化と足骸するものとする。又、選択された あメッセークは日常会別に象仮役必労な単語或に 他単次収録などを含んている。

以下购面化工力不免明七种确化识明十名。

照1的は水乳明の一実施肉である。例に於いて、 MIC はマイタロホン、PA はブリプンン・VR は 粉記記者・以足単型方式の音段設隆基盤、ADは プドレスデコーダ、VP は音声再生戦能、NA は メインアンプ、3 P はスピーカである。

障害者の死した音声はマイクのホンMCで始われて、アリアンプで必要を信号電圧さで増印されて音声配数類数VAK入力される。

音声転取扱数 Y みでは入力された音声と、あらか じめ配慮なれている前習者の発音による数数の限 延早期の音戸とを制次出収し、一致したものがあ ればそれに対応する信号を出力する。その信号は アドレスデコーダ人Dによって放置され、沿戸将

痛は拍数関数的に数~数十分拱し、又サンソル間 捌も指数即数的に住になるな及くするとよい。そ してそのテンプル砂炎はメギリ MIN! に配弧され る。一方メモリ MBM2 には、あらかじぬ障害者本 人が発音した御数の眼足単鱗についての同様にサ ンプルした甜米が、各限足革即は化配性されてい る。入来音声の一半節分のエンペロップがすべて MEMIXXの配伍されると、別方自路CGの指示に より、MBN2 代配置されている各限定単語につい てのエンペロップと承久比較される。この比較な 各島奴奴のエンペロ,ア似に行力ってもよいし、 此数器 COMPをn 風致けて何時に行なってもよい。 このように、デベイのむらかじめ MPM2 化配位さ れている限定車時化ついてのエンペロップと比較 し、七の中に一致するものがあれば、そのとも呼 都者の発した単語は、その队建平路であることに 立る。従って制御回路 CCではその早断に対応す る信号、例えば早鮮リスト上の警号などを出力す

出、アドレスアゴーダ A Dな、岩戸蛇紋観度V A

****** 特閣 昭51—55604 @ 生版は▼ P 内の対応するアドレスを指定する。弁 戸得生物企 V P は 風気ディスク、 磁気 ドラム、 磁 気1 - ブなどにより雑草され、正常県戸潜による

スプーンなどにより個型で式、止る共戸者による ノッセージを直接音声を考で、又はベルスコード 変調などを施して記録してある。

アドレステコーダム D で相足されたアドレスにあるメッセージは再生されて、メインアンプ M A K で増中或い口収調されてメビーカ8 P K エタ音戸となる。

ぶて図は定来よりある音声な故を皮 V Rの一例である。図にかいて !1 ~ In は特定の周は数のみを近すフィルタ。 891 ~ 89a は世圧レベルの時間的相が(エンベロップ) と適当を崩刑でサンプリングするエンベロップ・タンフラ、 MOMI~MEM2 はメモリ。 COMP は比較な。 C C は影響回路である。フリアンプリ A から入来する音声は分は、フィルタ (1 ~ 1a により特定の過級数毎に分配され、各定数数についてその音圧レベル (音量)の時間的複ながエンベロップ・サンプ 9 591~ 20a によってサンブルされる。この版、名陶汲数の個

又は音声が生要像VPの内部に含めてもょいし。 もしも音声配数器像VRに於ける単語リスト上の つうと、その単語に対応する音声再生気電VPに たけるメッセージのブドレスが同じてあればブド レスデコーダムDは不要である。

又、上述のような方式のものをも含めて、現在の 香戸設立製産では、たとえ限定単語であっても不 特定多数の人の音戸による単語の健康は開闢なの が実情であり、その点本発明のように、特定越考 の母声のみを陸近させる場合の方が有利である。 以上述べたように本福明では、毎定越考の経足平 能を辞録し得る音声経験異世を用いて、一般部三 者には判別し難い言語障害者の発する限定平弱を 路離させ、各単圏に対応するメッセージを正常見 戸ざの声により将生して一般第三者に確確させる ものである。

4四面の簡単な説明

第1回は本孔別の一実施例のブロック図、展で図 は4万世記数典像の一例である。

の_ – 胡!白にないて、NICロマイクロボン、P人はブ

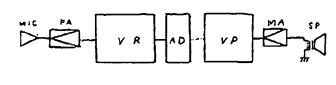
-20-

1003 5423B 19459A

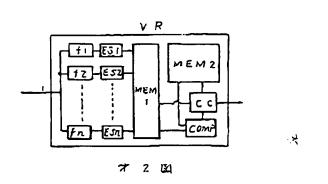
リアンプ、Vのは音声製造な量、ADITアドレメ アコーダ、VPに音声再生を配。MAはメインブ ンブ.SPガスヒーカてもる。

は ままれ 人をと 上記字

特用 昭51-55604 (3)



才 1 図



7

· 凡 可见以外仍外则岩

10 光明避在所 种类识别政治中原达上月世中1010海路 2 2 2 2 4 4 2 4 2 4 2